



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年1月28日

上場会社名 株式会社SCREENホールディングス

上場取引所 東

コード番号 7735 URL <https://www.screen.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 廣江 敏朗

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務室長 (氏名) 宮川 明彦 TEL 075-414-7155

四半期報告書提出予定日 2022年2月10日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	291,107	34.5	40,162	213.8	39,913	254.4	29,618	271.9
2021年3月期第3四半期	216,467	△4.2	12,796	73.0	11,262	56.6	7,964	68.4

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 33,015百万円 (39.2%) 2021年3月期第3四半期 23,722百万円 (273.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	635.96	603.11
2021年3月期第3四半期	170.71	161.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	454,649	237,307	52.2
2021年3月期	382,632	208,548	54.5

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 237,154百万円 2021年3月期 208,381百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	-	-	-	90.00	90.00
2022年3月期	-	-	-	-	-
2022年3月期(予想)	-	-	-	231.00	231.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	409,000	27.7	54,500	122.5	51,500	126.7	36,000	137.4	772.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期3Q	50,794,866株	2021年3月期	50,794,866株
2022年3月期3Q	4,216,778株	2021年3月期	4,231,050株
2022年3月期3Q	46,572,492株	2021年3月期3Q	46,652,314株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料および四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2022年1月28日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料およびその説明内容は、当日の15時台に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10
3. 決算補足資料	12
(1) 連結決算の概要	12
(2) 事業セグメント別連結売上高	13
(3) 事業セグメント別連結受注状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年12月31日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるものの、各国の経済対策やワクチン接種率の上昇により、概ね回復基調で推移しました。わが国経済におきましては、ワクチン接種の進展に伴い景気は回復局面にある一方、断続的な感染拡大による消費活動の停滞や半導体をはじめとする部材不足など供給面の制約により、足元では持ち直しの動きに足踏みが見られました。

当社グループを取り巻く事業環境は、半導体業界では、5G、AIの活用の拡大やIoT、DXの進展に伴うデータセンター需要の拡大、リモートワークの定着や自動車向け需要などが追い風となり、半導体メーカーの設備投資が堅調に推移しました。FPD業界では、OLED用中小型パネル向け投資が継続しました。印刷関連機器においては、北米や欧州など景気に持ち直しの動きが見られる地域を中心に、顧客の装置稼働状況や設備投資意欲に回復が見られました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は2,911億7百万円と前年同期に比べ、746億4千万円(34.5%)増加しました。利益面につきましては、売上の増加や採算性の改善などにより、前年同期に比べ、営業利益は273億6千5百万円(213.8%)増加の401億6千2百万円となりました。また、経常利益は286億5千万円(254.4%)増加の399億1千3百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は216億5千4百万円(271.9%)増加の296億1千8百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

(半導体製造装置事業：SPE)

半導体製造装置事業では、前年同期に比べ、ファウンドリー向け、メモリー向け、ロジック向けの売上が大幅に増加しました。地域別では、台湾向けを中心に北米向けや欧州向けなどの売上が増加しました。その結果、当セグメントの売上高は2,261億2千9百万円(前年同期比39.6%増)となりました。営業利益は、売上の増加や採算性の改善などにより、414億4百万円(前年同期比172.2%増)となりました。

(グラフィックアーツ機器事業：GA)

グラフィックアーツ機器事業では、顧客の装置稼働状況、設備投資意欲の回復などを受け、装置売上やインクなどのポストセールスの売上が増加したことから、当セグメントの売上高は309億2千7百万円(前年同期比17.8%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、11億2百万円(前年同期は2千4百万円の営業損失)となりました。

(ディスプレイ製造装置および成膜装置事業：FT)

ディスプレイ製造装置および成膜装置事業では、大型液晶パネル用製造装置の売上は減少したものの、OLED用中小型パネル用製造装置の売上が増加したことから、当セグメントの売上高は231億1千9百万円(前年同期比16.7%増)となりました。利益面では、前年同期に比べ売上の増加、採算性の改善はあったものの1億4千3百万円の営業損失(前年同期は8億7千6百万円の営業損失)となりました。

(プリント基板関連機器事業：PE)

プリント基板関連機器事業では、直接描画装置の売上が増加したことから、当セグメントの売上高は92億2千9百万円(前年同期比32.5%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、15億4千6百万円(前年同期比414.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金や棚卸資産が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ、720億1千6百万円(18.8%)増加し、4,546億4千9百万円となりました。

負債合計は、仕入債務や契約負債が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ、432億5千8百万円(24.8%)増加し、2,173億4千1百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払いの一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ、287億5千8百万円(13.8%)増加し、2,373億7百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、52.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、仕入債務の増加などの収入項目が、棚卸資産の増加などの支出項目を上回ったことから、637億3百万円の収入(前年同期は329億8千万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、研究開発設備等の有形固定資産を取得したことなどにより、46億9千4百万円の支出(前年同期は36億5千2百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより、44億6百万円の支出(前年同期は154億5千1百万円の支出)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、558億6千3百万円増加し、1,166億8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年10月27日に公表の数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	62,727	117,927
受取手形及び売掛金	79,812	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	79,386
電子記録債権	6,724	6,594
商品及び製品	49,444	53,417
仕掛品	34,074	42,564
原材料及び貯蔵品	12,159	11,279
その他	8,915	13,202
貸倒引当金	△970	△987
流動資産合計	252,887	323,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	61,819	62,286
機械装置及び運搬具	52,521	53,516
その他	36,072	36,973
減価償却累計額	△93,359	△95,892
有形固定資産合計	57,054	56,884
無形固定資産		
その他	5,412	4,755
無形固定資産合計	5,412	4,755
投資その他の資産		
投資有価証券	53,990	55,502
退職給付に係る資産	7,494	7,850
繰延税金資産	3,433	3,820
その他	2,478	2,554
貸倒引当金	△118	△101
投資その他の資産合計	67,277	69,625
固定資産合計	129,744	131,264
資産合計	382,632	454,649

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,243	28,639
電子記録債務	45,171	70,708
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	—	15,007
1年内返済予定の長期借入金	109	400
リース債務	1,258	1,043
未払法人税等	3,320	6,973
設備関係支払手形	101	786
設備関係電子記録債務	571	894
前受金	16,756	—
契約負債	—	23,950
賞与引当金	2,424	3,563
役員賞与引当金	178	119
製品保証引当金	7,053	8,125
受注損失引当金	136	943
その他	15,541	16,503
流動負債合計	120,867	177,659
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	30,066	15,036
長期借入金	10,000	10,600
リース債務	2,347	2,456
退職給付に係る負債	1,183	1,202
役員退職慰労引当金	197	180
株式給付引当金	25	32
役員株式給付引当金	23	29
資産除去債務	66	74
その他	9,305	10,068
固定負債合計	53,215	39,681
負債合計	174,083	217,341
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,044	54,044
資本剰余金	4,488	4,488
利益剰余金	144,669	169,941
自己株式	△18,590	△18,499
株主資本合計	184,612	209,974
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,435	28,958
為替換算調整勘定	△4,328	△2,439
退職給付に係る調整累計額	661	660
その他の包括利益累計額合計	23,768	27,179
非支配株主持分	167	153
純資産合計	208,548	237,307
負債純資産合計	382,632	454,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	216,467	291,107
売上原価	157,494	199,165
売上総利益	58,972	91,942
販売費及び一般管理費	46,175	51,779
営業利益	12,796	40,162
営業外収益		
受取利息	55	85
受取配当金	503	525
助成金収入	341	232
その他	510	425
営業外収益合計	1,411	1,268
営業外費用		
支払利息	414	214
為替差損	607	368
持分法による投資損失	442	28
固定資産除却損	691	617
その他	790	288
営業外費用合計	2,946	1,517
経常利益	11,262	39,913
特別利益		
投資有価証券売却益	25	1
特別利益合計	25	1
特別損失		
投資有価証券評価損	12	545
企業年金基金脱退損失	—	158
特別損失合計	12	703
税金等調整前四半期純利益	11,275	39,211
法人税等	3,345	9,609
四半期純利益	7,929	29,601
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△34	△16
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,964	29,618

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	7,929	29,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,927	1,522
為替換算調整勘定	627	1,891
退職給付に係る調整額	235	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	2	0
その他の包括利益合計	15,793	3,413
四半期包括利益	23,722	33,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,757	33,029
非支配株主に係る四半期包括利益	△34	△14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,275	39,211
減価償却費	7,195	7,108
投資有価証券評価損益 (△は益)	12	545
投資有価証券売却損益 (△は益)	△25	△1
固定資産除却損	691	617
持分法による投資損益 (△は益)	442	28
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△409	△378
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△87	1,138
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23	△58
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△21	7
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△22	5
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△150	1,053
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△22	807
受取利息及び受取配当金	△559	△610
支払利息	414	214
売上債権の増減額 (△は増加)	929	909
棚卸資産の増減額 (△は増加)	115	△10,615
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	327	△535
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,914	26,085
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	4,773	6,698
その他	495	△329
小計	33,266	71,902
利息及び配当金の受取額	545	589
利息の支払額	△417	△212
確定拠出年金制度への移行に伴う拠出額	△0	0
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△414	△8,575
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,980	63,703
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	1,010	663
有形固定資産の取得による支出	△4,080	△4,730
有形固定資産の売却による収入	25	91
無形固定資産の取得による支出	△737	△783
投資有価証券の取得による支出	△30	△121
投資有価証券の売却による収入	50	190
その他	110	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,652	△4,694
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12,000	—
長期借入れによる収入	—	1,000
長期借入金の返済による支出	△307	△109
リース債務の返済による支出	△1,042	△1,083
自己株式の純増減額 (△は増加)	△685	△7
配当金の支払額	△1,416	△4,205
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,451	△4,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	△113	1,261
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,763	55,863
現金及び現金同等物の期首残高	35,519	60,744
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,283	116,608

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、主として当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、印刷関連機器およびプリント基板関連機器の販売において、従来は出荷時に収益を認識しておりましたが、据付完了時に収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

なお、当該会計方針の変更が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に、「流動負債」に表示していた「前受金」は、第1四半期連結会計期間より「契約負債」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、当該会計基準等の適用が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント(注)1					その他 (注)2	合計	調整額 (注)3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)4
	S P E	G A	F T	P E	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	161,962	26,174	19,810	6,959	214,907	1,559	216,467	—	216,467
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	56	79	—	3	138	9,376	9,515	△9,515	—
計	162,019	26,253	19,810	6,963	215,046	10,936	225,982	△9,515	216,467
セグメント利益 又は損失(△)	15,211	△24	△876	300	14,612	△228	14,383	△1,586	12,796

- (注)1 半導体製造装置事業(S P E)は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業(G A)は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(F T)は、ディスプレイ製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業(P E)は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野の機器および車載用部品検査装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,586百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。
- 4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント（注）1					その他 （注）2	合計	調整額 （注）3	四半期 連結損益 計算書 計上額 （注）4
	S P E	G A	F T	P E	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	226,129	30,894	23,018	9,229	289,272	1,835	291,107	—	291,107
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	32	100	—	133	10,375	10,508	△10,508	—
計	226,129	30,927	23,119	9,229	289,405	12,211	301,616	△10,508	291,107
セグメント利益 又は損失（△）	41,404	1,102	△143	1,546	43,910	△556	43,354	△3,191	40,162

- (注) 1 半導体製造装置事業（S P E）は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業（G A）は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレイ製造装置および成膜装置事業（F T）は、ディスプレイ製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業（P E）は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野の機器および車載用部品検査装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。
- 3 セグメント利益又は損失（△）の調整額△3,191百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。
- 4 セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 決算補足資料

(1) 連結決算の概要

(百万円未満切捨、その他は単位未満四捨五入)

	2021年3月期	2022年3月期	前期比		2021年3月期	2022年3月期
	第3四半期実績	第3四半期実績	増減	増減率	実績	通期予想
売上高	216,467	291,107	+74,640	+34.5%	320,322	409,000
営業利益	12,796	40,162	+27,365	+213.8%	24,492	54,500
(営業利益率)	5.9%	13.8%	+7.9pt	—	7.6%	13.3%
経常利益	11,262	39,913	+28,650	+254.4%	22,720	51,500
(経常利益率)	5.2%	13.7%	+8.5pt	—	7.1%	12.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,964	29,618	+21,654	+271.9%	15,164	36,000
(親会社株主に帰属する当期純利益率)	3.7%	10.2%	+6.5pt	—	4.7%	8.8%
総資産	373,962	454,649	★ +72,016	+18.8%	382,632	—
純資産	195,838	237,307	★ +28,758	+13.8%	208,548	—
自己資本	195,672	237,154	★ +28,772	+13.8%	208,381	—
自己資本比率	52.3%	52.2%	★ △2.3pt	—	54.5%	—
1株当たり純資産	4,202.19円	5,091.54円	★ +616.37円	+13.8%	4,475.17円	—
有利子負債	55,315	44,544	★ +762	+1.7%	43,781	—
純有利子負債	4,712	△73,383	★ △54,438	—	△18,945	—
営業キャッシュ・フロー	32,980	63,703	—	—	57,205	—
投資キャッシュ・フロー	△3,652	△4,694	—	—	△6,242	—
財務キャッシュ・フロー	△15,451	△4,406	—	—	△27,071	—
減価償却費	7,195	7,108	△86	△1.2%	9,628	10,000
設備投資額	5,159	6,824	+1,664	+32.3%	7,842	13,000
研究開発費	15,491	16,563	+1,071	+6.9%	21,506	24,000
グループ従業員数	6,066人	5,962人	★ △20人	△0.3%	5,982人	—
連結子会社数	57社	56社	★ △1社	—	57社	—
(国内)	(27社)	(26社)	★ (△1社)	—	(27社)	—
(海外)	(30社)	(30社)	★ (—社)	—	(30社)	—
非連結子会社数	3社	3社	★ (—社)	—	3社	—
(うち持分法適用会社数)	(—社)	(—社)	★ (—社)	—	(—社)	—
関連会社数	2社	2社	★ (—社)	—	2社	—
(うち持分法適用会社数)	(2社)	(2社)	★ (—社)	—	(2社)	—

★は前期末比(2021年3月期)増減

(注) 連結子会社の減少は以下のとおりであります。

株式会社SCREEN SPE サーク (持分比率100%)

* 当第3四半期において、株式会社SCREEN SPE テックを存続会社として吸収合併

(2) 事業セグメント別連結売上高

(単位: 百万円)

		2021年3月期				2022年3月期					
		第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第3四半期 (累計)実績	通期実績	第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第3四半期 (累計)実績	通期予想
半導体製造装置事業 (S P E)	国内	24,045	10,805	34,851	46,513	11,161	13,006	24,168	13,708	37,876	—
	海外	83,400	43,767	127,167	189,041	48,592	68,683	117,275	70,976	188,252	—
	計	107,446	54,572	162,019	235,554	59,753	81,690	141,444	84,684	226,129	320,000
グラフィックアーツ 機器事業 (G A)	国内	8,800	4,480	13,281	18,263	4,360	4,298	8,658	4,006	12,665	—
	海外	8,135	4,836	12,972	19,139	5,284	6,986	12,271	5,990	18,262	—
	計	16,936	9,317	26,253	37,403	9,645	11,284	20,930	9,997	30,927	40,000
ディスプレイ製造装 置および成膜装置事 業 (F T)	国内	1,747	650	2,398	2,856	380	1,043	1,424	461	1,886	—
	海外	10,890	6,521	17,412	31,864	9,909	6,250	16,160	5,072	21,232	—
	計	12,637	7,172	19,810	34,720	10,290	7,294	17,585	5,534	23,119	33,000
プリント基板関連機 器事業 (P E)	国内	1,159	479	1,638	2,376	746	847	1,593	807	2,400	—
	海外	3,600	1,724	5,324	8,053	1,600	2,639	4,240	2,587	6,828	—
	計	4,759	2,203	6,963	10,429	2,346	3,487	5,834	3,395	9,229	13,000
その他	国内	833	530	1,364	2,134	788	506	1,294	319	1,614	—
	海外	122	72	195	244	51	90	141	79	221	—
	計	956	603	1,559	2,379	839	596	1,436	399	1,835	3,000
セグメント間の内部 売上高	国内	△21	△117	△138	△165	△19	△4	△23	△109	△133	—
	海外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	△21	△117	△138	△165	△19	△4	△23	△109	△133	—
合計	国内	36,565	16,829	53,394	71,978	17,418	19,698	37,116	19,194	56,310	—
	海外	106,149	56,923	163,072	248,343	65,438	84,651	150,090	84,706	234,796	—
	計	142,715	73,752	216,467	320,322	82,856	104,350	187,206	103,900	291,107	409,000
	海外比率	74.4%	77.2%	75.3%	77.5%	79.0%	81.1%	80.2%	81.5%	80.7%	—

(3) 事業セグメント別連結受注状況

(単位: 百万円)

		2021年3月期第3四半期 (2021年10月~12月)		2021年3月期第4四半期 (2021年1月~3月)		2022年3月期第1四半期 (2022年1月~3月)		2022年3月期第2四半期 (2022年4月~6月)		2022年3月期第3四半期 (2022年7月~9月)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
半導体製造装置事業 (S P E)	国内	14,627	17,367	10,846	16,551	15,850	21,240	15,190	23,424	16,127	25,843
	海外	65,753	87,275	73,082	98,484	77,530	127,422	84,291	143,030	85,451	157,506
	計	80,380	104,642	83,928	115,036	93,380	148,663	99,482	166,455	101,578	183,349
グラフィックアーツ 機器事業 (G A)	国内	5,050	2,232	4,955	2,206	4,383	2,229	4,360	2,291	4,129	2,414
	海外	6,007	3,947	7,817	5,597	6,147	6,459	6,906	6,380	6,212	6,602
	計	11,058	6,179	12,773	7,804	10,530	8,689	11,267	8,672	10,342	9,017
ディスプレイ製造装 置および成膜装置事 業 (F T)	国内	237	1,155	299	997	603	1,219	817	993	584	1,116
	海外	7,163	35,212	3,687	24,447	3,694	18,232	13,841	25,822	9,792	30,543
	計	7,401	36,368	3,986	25,444	4,297	19,451	14,659	26,816	10,377	31,659
プリント基板関連機 器事業 (P E)	国内	695	427	588	277	1,067	598	1,766	1,517	431	1,141
	海外	2,344	1,733	3,719	2,724	2,045	3,168	2,573	3,102	3,811	4,326
	計	3,039	2,160	4,307	3,002	3,112	3,767	4,339	4,620	4,243	5,468
合計	国内	20,611	21,183	16,690	20,033	21,903	25,288	22,135	28,227	21,272	30,515
	海外	81,268	128,168	88,306	131,253	89,417	155,283	107,613	178,336	105,269	198,978
	計	101,880	149,352	104,996	151,287	111,321	180,572	129,749	206,563	126,541	229,494
	海外比率	79.8%	85.8%	84.1%	86.8%	80.3%	86.0%	82.9%	86.3%	83.2%	86.7%